

学校通信

若松中央

発行 北九州市立若松中央小学校

校長 成重 純一

<若松中央小学校 めざす子ども>

- 言葉を大切にし、言葉でよりよい人間関係を築く子ども
- 意味やねうちを考え、感じて行動する子ども
- 目標に向かって粘り強く努力する子ども

地域合同防災訓練へのご参加ありがとうございました

先週の3日(土曜日)に行った地域合同防災訓練には、多数の保護者の皆様にご参加いただきました。このように合同で行う訓練は初めてのことであり、人員点呼等で混乱をしないように、保護者の皆様は、訓練参加者ではなく、参観者として見守っていただきました。子どもたちも、全児童の訓練では時間が足りないため、4, 5, 6年生に限定し、1, 2, 3年生は見て学ぶという形態にしました。

訓練では、実際に地震の揺れを体験し、けが人の搬送の仕方、消火器の使い方を学びました。現実を使う機会がないことを祈りますが、いざというときに冷静に対応するために必要な知識をたくさん教えていただきました。

若松中央小学校校区にお住まいの方がたくさん参加されました。今回、下校前に自治区ごとに集合したのは、「自分の家の近くにこういう方がいらっしゃる」と知っておいていただきたいからです。年長者の方にとっても、近くにいる子どもたちの顔を知っておくことは、嬉しいことでしょう。保護者の皆様、地域の皆様、ご参加どうもありがとうございました。

**よりよい授業を目指して**

本校では、その子らしい考えやアイデアをもって文章を書ける子どもを育てたいと考え、国語の研究に取り組んでいます。教科書をご覧になるとお分かりになると思いますが、「活動報告文を書く」「物語を書く」「提案書を書く」「意見文を書く」などのような学習が中心です。子どもたちの創造性を伸ばしつつ、実生活で実際に使う文章を書く機会を多くつくる構成になっています。

教員全体の研修の場として、全学級が国語の授業を公開し、担任が相互に参観して意見を交換しています。「書くことは考えることである」と言われます。一まずずつ埋めて、文章をじっくり書き上げることは、子どもたちの考える力を伸ばすことにつながります。

これまでに、三つの学年と一つの学級の公開授業がありました。来週は、北九州市教育委員会から指導主事を招聘し、研修の機会をもちます。

遅刻・欠席の連絡を8:20までに確実にお願いします

10月1日付文書でお知らせしましたように、お子さんの遅刻・欠席の連絡は、8時20分までに、確実にするようにお願いいたします。連絡がない場合、お子さんが事件に巻き込まれていることを想定して、こちらからご家庭や携帯電話にかけて安全を確認をしています。電話に出られない場合、何度もかけさせていただいておりますが、お子さんの安全のためです。確実な連絡をお願いいたします。